



英知
誠実
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校

令和3年度 2月号

卒業おめでとうございます

校長 浅野 謙一

年末から少し落ち着いていた新型コロナウイルスの感染拡大ですが、年が明け、新たな変異株による感染拡大が急激に広がり、学校生活にも大きな影響がでました。旭中学校では、1月20日（木）～25日（火）の期間が臨時休校となり、保護者の方々には、ご心配とご負担をおかけすることになりました。特に3年生にとっては、私立高校の推薦入試や公立高校を選択するための三者懇談の直前であり、判断が難しいところでもありました。しかし、急な連絡や変更にもかかわらず、保護者の方々のご理解とご協力のおかげで大きな混乱もなく、なんとかこの困難な局面を乗り切ることができました。しかし、まだまだ感染拡大が収束しているとはいえません。愛知県に出されているまん延防止等重点措置も3月6日（日）までの延長が決まりました。今後も引き続き油断することなく、マスク、手洗い、換気、三密を避けるなどの基本的な感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を継続していかなければと考えています。引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

3月3日（木）に予定されている卒業証書授与式もまん延防止等重点措置期間での実施となってしまいました。卒業証書授与式については、すでにご案内のとおり、式場への参列は、生徒1名につき保護者1名とさせていただいておりますが、それに加えて生徒たちが式中に歌う校歌や卒業生の歌も大きな声での合唱が難しくなってきました。しかし、この卒業証書授与式が、3年生にとって、中学校生活の最後を飾る晴れの舞台であることに変わりはありません。当日は大きな声を出すことはできなくても、校歌や卒業生の歌を3年間の想いを込めた心の声を精一杯響かせてほしいと思います。

旭中学校の教育目標は「凡事徹底 そして自律・貢献へ」です。中学校生活は、様々なことに挑戦し、数多くの壁を乗り越えていきながら、将来、しっかりとした社会人になるための準備をする期間です。3年生の皆さんの中学校生活はどうだったでしょうか。皆さんは、これからいろいろなことに挑戦し、数多くの壁を乗り越えていかななくてはなりません。きっと上手くいかずに悩んだり、立ち止まったりすることもあるでしょう。しかし、そんな時こそ、どんなに失敗してもあきらめず、地道に努力を続けることが大切です。ほんの小さな一歩でも、毎日少しずつ努力を続ければ、きっと夢は実現できるはずです。

旭中学校は、今までも、そしてこれからもずっと、皆さんのことを応援し続けます。そして、悲しいことやつらいことがあって、くじけてしまいそうになったら、旭中学校の教育目標「凡事徹底」を思い出してください。きっと勇気がわいて、また前進できるはずです。皆さんの今後の活躍を期待しています。

令和3年度 保護者アンケート(まとめ)

		1	2	3	4	5	6	
		1 そろそろ	2 どちらかというと思う	3 どちらかというと思わない	4 思わない	5 わからない	6	
旭中生の様子	1	お子様は、学校生活を楽しんでいる。	41.5%	46.5%	6.6%	3.4%	1.9%	
	2	お子様の友だち関係は良好である。	40.0%	51.8%	3.9%	2.1%	2.3%	
	3	お子様は、自分には良いところや長所があると思っている。	33.8%	48.5%	9.6%	2.4%	5.8%	
	4	お子様は、体育大会、文化発表会等の学校行事を楽しみにし、意欲的に参加している。	32.6%	47.3%	12.6%	4.7%	2.8%	
	5	お子様は、意欲や目標をもって学習に取り組んでいる。	20.4%	50.3%	19.7%	6.7%	3.0%	
	6	お子様は、部活動に進んで参加し、意欲的に取り組んでいる。 (6の17.1%は部活動に参加していない生徒です)	37.0%	30.9%	9.9%	3.1%	2.0%	17.1%
		平均	34.2%	45.9%	10.4%	3.7%	2.9%	
学習・進路に関する指導	7	学校(教員)は、授業を大切にし、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させるよう努めている。	18.9%	50.9%	12.3%	6.3%	11.5%	
	8	学校(教員)は、学習における生徒の能力や努力を適切に評価している。	13.5%	51.8%	13.8%	8.9%	11.9%	
	9	学校(教員)は、生徒に自分の生き方をよく考えさせ、夢や目標をもった生徒を育てようとしている。	12.6%	42.5%	13.5%	9.9%	21.5%	
	10	学校(教員)は、将来の進路や職業について考えさせる指導を適切に行っている。	11.6%	46.9%	13.0%	8.9%	19.6%	
		平均	14.2%	48.0%	13.2%	8.5%	16.1%	
生活・心に関する指導	11	学校(教員)は、生徒に寄り添い、理解しようと努めている。	16.6%	55.1%	9.6%	6.6%	12.0%	
	12	学校(教員)の指導により、生徒には、挨拶・身なり・言葉遣いなどの基本的な生活習慣が身につけている。	16.6%	59.8%	8.5%	5.3%	9.9%	
	13	学校(教員)は、いじめ防止に取り組むとともに、いじめや規律を乱す行動などに、素早く対応し指導している。	13.7%	41.5%	5.8%	11.2%	27.8%	
	14	学校(教員)は、道徳教育を中心とした心の教育を大切にしている。	12.5%	41.8%	7.6%	10.0%	28.2%	
		平均	14.8%	49.6%	7.9%	8.3%	19.5%	
安全・健康に関する指導	15	学校は、安全に気を配り、施設設備及び校舎内外の環境整備を十分行っている。	20.6%	53.1%	2.9%	7.1%	16.4%	
	16	学校は、防犯・防災面での安全教育を適切に行っている。	18.3%	47.7%	4.8%	8.6%	20.7%	
	17	学校は、健康増進や病気・けがの予防について適切に指導している。	19.5%	55.2%	4.3%	6.3%	14.7%	
		平均	19.4%	52.0%	4.0%	7.3%	17.3%	
連携・情報発信	18	学校は、学校の考えや学習内容、行事、生徒の様子等を学校だよりやホームページ等によって適切に知らせている。	22.6%	54.5%	11.0%	6.2%	5.7%	
	19	学校は、保護者が授業などを参観する機会を十分設けている。	9.0%	30.9%	19.4%	22.8%	17.9%	
	20	学校は、適切に保護者との相談や連絡を行い、家庭との連携を密にしている。	17.2%	51.9%	12.5%	9.2%	9.2%	
		平均	16.3%	45.8%	14.3%	12.7%	10.9%	

【学校より】

- ・ 今年度の回収率は73.4%で昨年度より約10%低くなりました。ネットで回答する形式に慣れていないことも考えられます。次年度には、回答率が上がるよう期限前に連絡をしていきたいと思っております。
- ・ 7, 8, 9, 11, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19で肯定的な評価が約8% (50名程度) 減少しました。同時に同項目の「分からない」を選んだ方が5~8%程度増加しており、学校の指導の状況が充分伝わっていないことが要因の一つと推察されます(上記の項目の生徒評価については、昨年度の数値とほぼ同じでした)。
- ・ 19の項目については、状況をよく見てできる限り保護者の方に学校へ参観する機会が作れるようにしてまいります。